

報告第1号

II おうかがい市バスの運行実績について

おうかがい市バスの運行実績について、以下のとおり報告いたします。

1 「おうかがい市バス」の概要

項 目	内 容
事業主体	太田市が運営し、(株)矢島タクシーに運行を委託している。
運行開始	平成24年4月3日
運行範囲	市の施設、医療機関、大型商業施設、鉄道駅等を停留所とみなし、停留所から停留所の間を運行する。
利用対象者	市内居住者で次の各号のいずれかに該当する者 ①65歳以上の高齢者で歩行以外の移動手段を持たない者 ②その他特別の理由により市長が認めた者 ※具体的には65歳以下であっても、自転車以外の移動手段を持たない者で、同居及び別居の家族等に移動援助を受けることができない者
利用登録方法	市に利用登録申請をし、認定を受ける。認定を受けた申請者に利用登録証を交付する。
運行地域	太田市内に限る。 ※例外として、足利赤十字病院（足利市）及び東邦病院（みどり市）を停留所に設定している。
利用方法	バス停留所として登録された施設等から施設等までの間を事前予約により乗合自動車にて移動する。 (バス停留所設置数は、平成30年1月末現在761箇所)
利用回数	制限は設けない。
運行時間	午前7時から午後4時まで
運休日	土曜日、日曜日、祝日及び12月29日から翌年の1月3日まで
利用予約	利用予定日の1週間前から前日までに本人又は家族等が電話にて「おうかがい市バス管理センター」へ予約する。
利用料金	片道100円
車両条件及び運行台数	10人乗り以下のワンボックス車とし、9台を運行している。 ※全て(株)矢島タクシーが所有する車両を使用している。 ※車両更新に合わせ、第8回太田市地域公共交通活性化協議会において、車両条件を変更した。

2 利用実績

平成 24 年 4 月当初は 6 台の車両で運行していましたが、年々、利用登録者及び利用予約者が増加したため、平成 25 年 4 月、平成 26 年 4 月、平成 28 年 4 月に車両を各 1 台増車し、より多くの方にご利用いただけるよう改善を図りました。現在は、10 人乗り 3 台、7 人乗り 6 台、計 9 台体制で運行しています。

利用登録者数（表 2 - 1）につきましては、平成 26 年度に 3 千人を超え、以降年々増加しています。延べ利用者数（表 2 - 3）につきましても、利用登録者数の増加に伴い運行車両を増やしたこともあり、平成 25 年度に 3 万人を超え、以降、3 万 2 千人から 3 万 3 千人の範囲で推移しています。

目的地別延べ利用者数（表 2 - 5）につきましては、各年度とも医科診療所及び歯科診療所の利用者が 36～37%台、大型店舗の利用者が 12～13%台となっており、通院と買い物が主な利用目的となっている状況に大きな変化はありませんでした。

利用回数別実質利用者数（表 2 - 6）につきましては、各年度とも 1 回から 20 回が 60～63%、21 回から 40 回が 15～17%と双方で 75～80%を占めています。

バス停留所の設置数（表 2 - 7）につきましても微増しています。目的地別バス停留所数（表 2 - 8）のとおり「その他」が増えています。バス停留所が遠く、近くの公園やコンビニエンスストア等をバス停留所に登録申請する件数が増えていることが要因と考えられます。

バス停留所が増えることは利便性が向上する一方、乗降場所が増えることとなり、運行効率の低下を招くことにもなっています。今後、各バス停留所の利用状況を精査し、廃止等も必要と考えます。

今後もおうかがい市バスの利用登録者は増加が見込まれますが、一人あたりの運行経費を見ますと、

平成 26 年度は、50,820,140 円 ÷ 30,703 人 ≒ 1,655 円

平成 27 年度は、50,389,080 円 ÷ 32,108 人 ≒ 1,569 円

平成 28 年度は、56,395,365 円 ÷ 33,130 人 ≒ 1,702 円

平成 29 年度は、56,360,220 円 ÷ 32,500 人（推定値） ≒ 1,734 円程度

となっています。

運行車両の増車等により運行経費は以前より増加しており、今年度の述べ利用者数については前年度比で微減と推定しました。微減の理由としては、利用者の通院時における予約時間に配慮した配車や電話予約時の変更なども一部、影響したと推測しますが、データを分析することで原因を特定し、今後も経費の増加を抑えながら、より多くの方が利用できる運行方法等を研究していきたいと考えています。